

平成29年度 外国人特別研究員(一般・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成29年1月中旬に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡下さい。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
BETANCUR Juan Guillermo コロンビア	古関 明彦 理研・グループディレクター	ゲノム生物学	Cbx2のAT-hookドメインによるポリコム抑制複合体1の機能の制御	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
LIAO Bo-Kai 台湾	戎家 美紀 理研・ユニットリーダー	システムゲノム科学	振動パターンが多型をうみだす人工遺伝子回路の作製	2017/05/01～2019/03/31 (23か月間)
BANES Graham Leslie 英国	村山 美穂 京大・教授	生物資源保全学	オランウータンの保全遺伝研究:動物園集団を健全に維持するために	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
HOU Pei-Shan 台湾	花嶋 かりな 理研・チームリーダー	発生生物学	運動野—体性感覚野の境界形成メカニズム	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
YE Wenxiu 中国	木下 俊則 名大・教授	植物分子・生理科学	微生物関連分子パターン(MAMP)による細胞膜プロトンポンプの活性制御機構の解明	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
THOMA Vladimirov キプロス	出口 竜作 宮教大・教授	動物生理・行動	クラゲの捕食の神経行動学的解析	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
DUBOSCQ Julie Angelina Marie フランス	マッキントッシュ アンドリュー 京大・特定准教授	進化生物学	マカク類の感染症が宿主の行動に与える影響とそのリスク評価	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
HUANG Yong-Jiang 中国	百原 新 千葉大・准教授	生物多様性・分類	東アジアの山脈隆起とモンスーン気候の発達 が植物地理に与えた影響の解明	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)